

電気事業における環境行動計画 2008～2012年度のCO₂排出実績について

2013年7月31日
電気事業連合会

2012年度CO₂排出実績について、電力各社の公表を受け取りまとめを行った結果、CO₂排出量は4.15億t-CO₂、CO₂排出原単位は0.487kg-CO₂/kWhとなりました。これにより、2008～2012年度(京都議定書第一約束期間)の5カ年平均のCO₂排出原単位は0.406kg-CO₂/kWhとなりました。

私どもは、「電気事業における環境行動計画」において、「2008～2012年度におけるCO₂排出原単位を、1990年度実績から平均で20%程度低減する」という目標を掲げ、供給側におけるエネルギーの低炭素化、お客さま側のエネルギー利用の効率化など、CO₂排出抑制に向けた需給両面での取り組みを推進してまいりました。また、震災後の厳しい経営環境下においてもそうした取り組みを継続するとともに、5カ年合計で2.7億t-CO₂の京都メカニズムクレジット償却を行うなど、目標達成に向けて、最大限の努力を行ってまいりました。

しかしながら、東日本大震災以降の原子力発電所の長期停止等に伴い、火力発電量が増加したことなどにより、5カ年平均のCO₂排出原単位は1990年度比約2.6%の低減にとどまりました。

2013年度以降につきましては、国のエネルギー政策や、原子力発電所の稼働見通しが不透明なことから、現時点で目標の設定は困難な状況となっておりますが、引き続き、目標のあり方も含め検討するとともに、需給両面での取り組みを推進し、低炭素社会の実現に努力してまいります。

【CO₂排出抑制目標】

2008～2012年度における使用端CO₂排出原単位(お客さまの使用電力量1kWhあたりのCO₂排出量)を、1990年度実績から平均で20%程度低減(0.34kg-CO₂/kWh程度にまで低減)するよう努める。

【5カ年(2008～2012年度)のCO₂排出実績】

年度 項目	1990年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	5カ年平均 (2008～2012)
使用電力量 (億kWh)	6,590	8,890	8,590	9,060	8,600	8,520	
CO ₂ 排出量 ¹ (億t-CO ₂)	2.75	3.32 [3.95] ²	3.01 [3.53] ²	3.17 [3.74] ²	4.09 [4.39] ²	4.15 [4.86] ²	
使用端CO ₂ 排出原単位 ¹ (kg-CO ₂ /kWh)	0.417	0.373 [0.444] ²	0.351 [0.412] ²	0.350 [0.413] ²	0.476 [0.510] ²	0.487 [0.571] ²	0.406 [0.469] ²

¹ CO₂排出量および使用端CO₂排出原単位は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」で定められた方法により京都メカニズムクレジット等(以下クレジット)を反映したものであるが、今後、国連の審査遅れ等により発行されるクレジットを反映するため、2012年度および5カ年平均の数値は、若干、改善される可能性がある

² []内の値は、クレジットを反映していないCO₂排出量および使用端CO₂排出原単位

以上